



トライアロー株式会社

社内システムやMicrosoft Teamsとのデータ連携基盤を内製で構築

トライアロー株式会社では豊富な経験を持ったエンジニアの人材派遣サービスを中心に転職エージェントサービス、技術系資格の取得を目指す教育サービスなどエンジニアの可能性を広げる幅広いサービスを展開している。

同社の社内システムはそれぞれの業務に特化した複数のソフトウェアやサービスで構成されており、各システムが独立していた。

システム間の連携処理を個別にスクラッチ開発することは開発・運用コストがかかりシステムの追加や変更柔軟な対応ができないことから、開発が容易なデータ連携ツールを検討していた。



課題 1 多重入力の負担

求人応募者管理システムと営業管理システムが独立。応募があると、担当営業にメールで通知され、応募情報を営業管理システムへ転記する必要があり、手間がかかっていた。

課題 2 タスク管理の複雑化

新入社員のPC手配やアカウント・ライセンス付与などの依頼は決められた手順に沿ってメールで行っており担当者のタスク管理が複雑化していた。

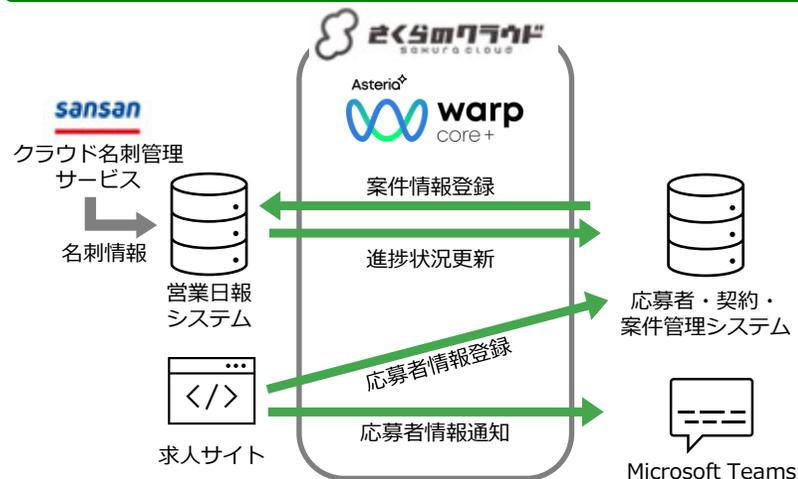
課題 3 限られた予算での実証

会社の方針として、新規システムの導入は、大規模な投資の前にスモールスタートで実証する事が求められていた。

導入効果

- **複数システムをシームレスに連携**
 求人サイト及び営業日報システム、応募者・契約・案件管理システムを相互に自動連携することで、多重入力を排除し営業事務作業の効率を大幅に向上。
- **Microsoft Teamsと連携してタスク管理**
 担当者のタスクをMicrosoft Teamsで通知して集約させMicrosoft Plannerを用いることでタスク管理を簡略化。
- **導入支援メニューを活用し内製化を実現**
 キーウェアソリューションズ株式会社が提供する導入支援メニューのサンプルフロー提供、技術相談窓口などを活用し、内製化を実現。連携内容を可視化でき、システムの追加や変更などにも柔軟に対応。

連携の概要



お客様から一言

ASTERIA Warp Core のココがGood!



業務企画(情報システム担当)
 (左から)御松様、深谷様

社内システムは疎結合アーキテクチャを採用しているため、簡単にシステム連携ができるCoreは必須ツールとなっています。またRPAツールとして活用することで、各部署の業務自動化も積極的に提案できるようになりました。今後は勤怠システムやBIツールなどと連携し、さらなる業務自動化・効率化を進めていく予定です。



「営業日報の同期処理」では例えばこんな処理をしています。

